

第19回 ウェブデザイン技能競技会

競技概要

令和6年4月25日 公開

競技にあたっての注意事項

競技者は、留意事項・注意事項に留意して作業を行うこと。

若年者部門・一般部門共に競技時間90分とし、
制限時間内で競技を行うこと。

競技に利用する素材等は、競技委員会より配布する。

競技実施にむけての留意事項

競技はPCを利用して実施される。課題で利用する素材は、競技実施の際に配布される。
課題は適切なフォルダ（ディレクトリ）に保存を行うこと。

作成するデータやページは、下記に注意すること。

- ファイルは全角文字を使用せず、半角英数字のみとしてスペースなどを入れずに作成
- ファイルのデータ形式・拡張子等にも留意すること
- 保存先は課題で指示されたフォルダを作成し保存すること
- 課題で指定されたデータ以外は採点の対象とならない

競技用PCから、インターネットへアクセスすることはできない。

また、事前に作成した独自の素材等を利用することはできない。事前に用意したデータを利用した場合は不正行為とみなし、その場で退場とし採点が行わない。

ハイパテキストマーク付け言語（HTML）について

ハイパテキストマーク付け言語(HTML)については HTML Review Draft—Published 29 January 2020を対象とする。

段階スタイルシート（CSS）について

W3C CSS 2.1以降を対象とする。CSS3以降の各モジュールは2024年4月1日の時点でW3Cにおいて勧告されているものを推奨する（「<https://www.w3.org/Style/CSS/>」参照）。

使用するソフトウェア・機材

競技用PC

競技用PCは、Windows10以降がインストールされていてキーボードおよびマウスが備えられていること。

アプリケーション（共通）

競技用PCには、以下のソフトウェアがインストールされている。

アプリケーション（共通）は「**若年者部門・一般部門**」共にインストールされていること。

- テキストエディタ
 - サクラエディタ
 - TeraPad
 - Sublime Text
 - Visual Studio Code

他にWindows標準のアクセサリ、ワードパッド、メモ帳等が利用可能である。

特に監督者からの指示・説明がない場合、競技用PCにインストールされた上記ソフトウェアを利用することができる。

なお、監督者はソフトウェアの使用法に関わる質問に対する回答、操作補助は行わない。

Adobe製ソフトウェアについて

実施会場により、CS3、CS4、CS5、CS6、CC（マイナーバージョンは記載しない）の場合がある。ソフトウェア等は新規のバージョンが競技前にリリースされた場合、利用してもかまわない。

ブラウザ（共通）

本競技では、以下を指定ブラウザとして使用することができる。

ブラウザ（共通）は「**若年者部門・一般部門**」共にインストールされていること。

- Google Chrome（最新安定版）

一般部門のみ

アプリケーション

- オーサリングツール
 - Adobe Photoshop
 - Adobe Illustrator
 - Adobe Animate
 - GIMP
- オフラインドキュメント
 - Zeal (HTML、CSS、PHP、JavaScript、SVG)
zealはzip版を配布するので、それを使用すること。

サーバソフトウェア関連

○サーバ

UbuntuのBOXファイルを配布するので、それを使用すること。

また、このUbuntuはApache、MariaDB、phpMyAdminがインストールされている。

- 上記BOXファイルを利用するためにVagrantおよびVirtualBoxがインストール済みであること。